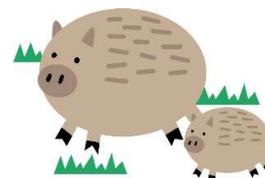




你好!

あけましておめでとうございます

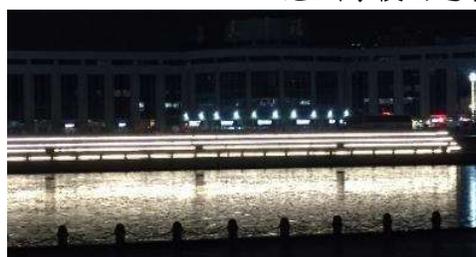
わたしが書いているのは12月ですが、みなさんが読むのはもう2019年だと思うので、新年のご挨拶にしました。冬休み、楽しく過ごせたことと思います。新しい年というのは気持ちが引きしまりますよね。わたしも気合い入れてがんばりたいと思います。北鯖石小学校のみなさんにとって、2019年がよい一年になりますように！ 天津より祈っています。



第9号は、「か、川が凍ってる・・・」冬休みレポートです。



天津日本人学校も冬休みに入りました。雪がちらっと降りました。でも、新潟みたいに積もることはほとんどないそうです。冬休みに入る前に、なんと**マイナス10度**の日がありました！味わったことのない気温です。天気がよく日がさしているのに、外に出るとしびれるような寒さです。そして・・・先日、用事で天津駅に行ったのですが、駅前の**川が・・・なんと凍って**いました。(↓夜の写真なのでよくわからないかもしれませんが。ごめんなさい。)



もっと寒くなると氷が厚くなり、川の上を歩いて渡れるそうです。過去の最低気温を調べてみたところ、2月で**マイナス22.9度**だそうです。どんな寒さなのか、想像もつきません。この冬は一体何度まで下がるのか・・・記録しておこうと思います。

冬休み

さてさて、日本ではクリスマス、年越し、お正月、お年玉^^・・・と、いろいろ行事がつまった冬休みですが、中国は・・・

まるぼつ
〇×クイ～ズ!

中国のお正月は**2月**である。〇か×か!

・・・正解は**〇**です!

中国のお正月は「**旧正月**」(太陰暦の正月の呼び方)で今年は**2月5日**です。日本の大晦日(おおみそか)にあたる2月4日には、中国版紅白歌合戦も放送されるそうです。その週は「**春節(しゅんせつ)**」という連休になります。これが日本の冬休みみたいです。だから、中国の子供達は12月もいつも通り土日以外、ずっと学校に行っています。(天津日本人学校は、日本と同じように冬休みがありますよ^^;) 年末なのに、年越しやお正月を迎える雰囲気は全くなくて、日本人の私は物足りない感じがした12月でした。



上海(しゃんはい)

冬休みに、上海日本人学校で先生をしている友達に会いに行ってきました。上海(しゃんはい)は、きっとみなさんも聞いたことのあるのではないのでしょうか。行った日の上海は、気温10度でした。天津のマイナス10度からプラス10度…このギャップは大きかったです。同じ中国なのに、こんなに気温の差があるなんて…やっぱり中国は広いです！

上海日本人学校は、日本人学校としては世界最大です。2011年に世界初の高等部もできたそうです。浦東(プートン)校と、虹橋(ホンチャオ)校とあり、合わせると三千人以上いるそうです。それだけ、上海に多くの日本人が住んでいるということですね。



現地の小学生の子供達が見学に来ていました。

中国古代の文化財が展示されているという「**上海博物館**」に行ってきました。

4階まである大きな建物の中に、陶器、彫り物、印章、貨幣(お金)、家具、少数民族の衣装や道具…、たくさんあっておもしろかったです。



展示品を説明するパンフレット。中国語だけでなく、「英語版」と**なんと「日本語版」**の3種類ありました。読むことができて助かりました！



せっかくなので、そこから行ける**世界遺産**も見ってきました。「蘇州(そしゅう)」という所です。1997年に4つ、2000年に5つ、合計9つの庭園が「**蘇州古典園林**」という名前で登録されています。街の中を多くの運河が流れていて「東洋のベネチア」とも言われているそうです。全部はとても周りきれませんでした、その中のいくつかを見てきました。建物が中国らしいですね。

